

取扱説明書

- ①本体の空気栓を閉めて、エアポンプで本体に空気を入れて膨らませます。
※エアポンプは、必ずお湯が入っていない状態で操作してください。

① 上ボタンを外します。



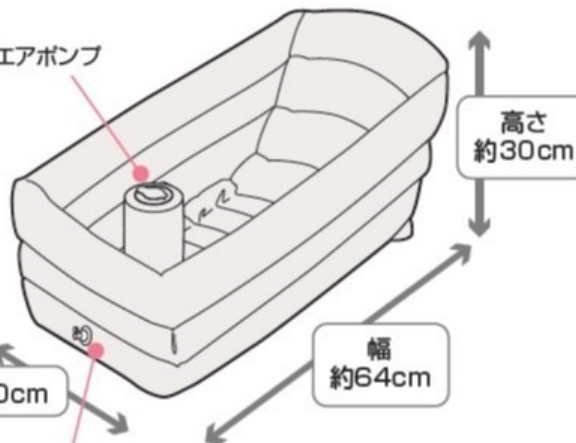
② 上下に押し
空気を入れます。



③ 上ボタンを閉めます。
上ボタン全体をまんべんなく押し込んで確実に閉めてください。



エアポンプ



- ②周囲の安全を確認し、本体を平らで安定した場所に置きます。
内寸幅64cm、奥行き40cm以上のキッチンシンクでご使用いただくことができます。

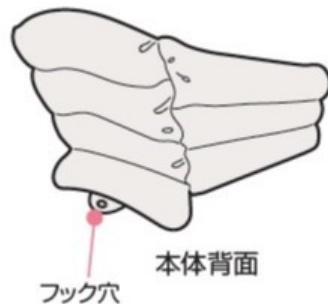
- ③お湯の温度は37～40℃が適温です。
必ず湯温を確認してからお子様を入れてください。

- ④ご使用後はぬめりやカビを防ぐために真水できれいに洗い流し、乾いた布で拭いてから風通しの良い場所で乾かしてください。
背面の底面にあるフック穴をお使いいただくと吊るして乾かすことができます。

- ⑤空気を抜く際は、右図のように空気栓を指で押しながら本体をやさしく押ししてください。



ここをしっかりと指でつまむ



本体背面

フック穴

警告

この表示は、「死亡または重傷などを負う危険性が想定される」内容です。

- お子さまは思わぬ動作をしますので、必ず保護者の方が付き添い、絶対にお子さまから目を離さないでください。
- 転倒などにより溺れたりしますので、浴槽やプールなどの水上では使用しないでください。
- 沐浴中はお子さまの頭を必ずささえ、溺れたり、耳に水が入らないようにしてください。
- 空の状態でお子さまを入れると、後ろに転倒する恐れがあります。必ずお湯を入れた状態で使用してください。また、お子さまは必ず保護者の方が支えてください。
- 平らで安定した場所でご使用ください。転落のおそれがありますので、浴槽の蓋の上など不安定な場所では使用しないでください。
- ベビーバス内側のMAXライン以上にお湯を入れしないでください。
- お湯を入れた状態や、お子さまを入れたままで本体を持ち上げないでください。

容量/約7L(MAXラインまで)



※サイズは空気を入れる量により多少異なります。

注意

この表示は、「傷害を負う危険性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- 破損するおそれがありますので、空気を入れる際は高圧ポンプを使用しないでください。
- 空気を入れる際は、外部にシワが残る程度にふくらませてください。
空気を入れ過ぎると破損するおそれがあります。
- ご使用のたびに、必ず本体の空気漏れ・水漏れ、製品破損がないか確認してください。
- お子さまを入浴させる前に、必ずお湯の温度を確認してください。
- 50℃以上の熱いお湯はかけないでください。本体が破損するおそれがあります。
- 空気栓は必ず閉めた状態でご使用ください。
- 浴室やシンクなど、濡れても良い場所で使用してください。
- ガラス片、ピン、金属片、木片などの尖ったものと接触しないようにしてください。
- 風呂釜などの熱源の近くで使用しないでください。
また、ドライヤーやタバコなどの火気を近づけないでください。
- 直射日光の当たる場所や、火のそばに置かないでください。
- 廃棄の際は、各自治体の廃棄区分に従ってください。

使用可能なシンク

